

和泉市市民活動推進支援事業支援対象団体エントリーシート

令和7年9月30日

和泉市長 あて

団体名 太町夏祭り実行委員会
代表者名 増井 克也
所在地 和泉市太町264番地
電話番号 090-1962-6260

和泉市市民活動推進支援金の交付を受けたいので、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

事業名	令和8年度 太町夏祭り
申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input checked="" type="checkbox"/> 地域活性化コース
事業費総額	1,670,000 円 (うち、対象経費 1,600,000 円)
支援金 交付申請額	800,000 円

1. 添付資料

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書（様式第3号）
- (4) 収支予算書（様式第4号）
- (5) その他市長が必要と認める書類

団体概要調書

フリガナ	タイチョウナツマツリジッコウイインカイ		
団体名	太町夏祭り実行委員会		
団体の目的	当町が主催する夏祭りへ信太中学校区等住民に参加いただき、親睦および世代間交流を深め、地域の共助力向上を目的とする。		
市内事務所の所在地	〒594-0003 和泉市太町 [REDACTED]		
	【専用事務所 ・ <u>住居と兼用</u> ・ その他（ ）】		
電話	[REDACTED]	FAX	（ ）
フリガナ	マスイ カツヤ		
代表者氏名	増井 克也		
連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方	(連絡責任者氏名)※		電話
	フリガナ	[REDACTED]	[REDACTED]
	[REDACTED]	[REDACTED]	FAX ()
(住所) 上記事務所以外に資料送付を希望する場合はご記入ください。			
設立年月	令和7年4月	主な活動地域	太町
会報等の発行	有（ 回発行） ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	会員数	200人
メールアドレス	[REDACTED]		
ホームページ	http://		
主な事業内容	当町内にある和泉市北部リージョンセンター多目的グラウンドを借用し、夏祭りを開催する。信太中学校区等住民へ広く周知し、地域の活性化に取り組む。グラウンド中央では盆踊りを、周囲にはキッチンカーや当町内の地車保存会等の各種団体による出店を設ける。		
主な活動の実績	以前までは町内にある青空駐車場にて夏祭りを開催していたが、子どもからお年寄りまで参加者が年々増えてきていることを踏まえ、更なる地域活性化の取組みとして、内容の充実や規模の拡大を試み、令和7年度に第1回目の開催となり、無事に実施することができた。		
国・府・市及び 各種団体等から 他の補助金及 び委託実績 (過去3年間の 実績を記載)	年度	名称	金額(円)

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

1 事業名	令和8年度 太町夏祭り
2 申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input checked="" type="checkbox"/> 地域活性化コース
3 事業の必要性（※別紙添付可）	
①事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等 当町は世帯数が少なく古くからの世帯が多い状況で、町内行事等の参加者も少なかったが、近年、住宅開発により子育て世帯が増え、コロナ禍が明けた頃から、行事に参加する子どもが増大し、それに伴い祖父母まで参加いただけるといった良い傾向が見受けられます。それらのことから、今までは希薄となりがちな住民間のつながりを回復すべく、幅広い年齢層が集える行事を催し、毎年継続していきたいと考えます。	
②事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果 開催場所を町内の駐車場から北部リージョンセンターグラウンドにかえたことで、町内住民だけではなく、信太中学校区等の誰もが自由に参加でき、幅広い年齢層が集える行事とすることで、親睦および世代間の交流を深め、災害時において地域の災害時要援護者の避難協力や安否確認、地域の方々と消火活動を行うなど、周りの人たちとの助け合いができる街を目指します。 当町は令和4年度に自主防災組織を結成し、年に1度の防災訓練を実施するにとどまっておりましたが、令和6年度からは北部リージョンセンターと共に隣町の自治会へも参加を呼び掛け、防災訓練を実施しています。 また、施設側と協議し、当町の夏祭りに合わせ、同日にワークショップなどイベントを共同開催することができ、より地域の連携に繋がったと考えます。	
4 事業内容（※別紙添付可）	
①問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施しますか。 和泉市北部リージョンセンター多目的グラウンドにて夏祭りを開催する。 信太中学校区だけでなく校区外の住民へ広く周知し、地域の活性化に取り組む。 グラウンド中央では盆踊りを、周囲にはキッチンカーや当町内の各種団体による出店を設ける。 本年度に実施した事業内容をしっかり継続し、継承できるよう取り組んでまいりたいと考えます。	
②実施期間（日時）	令和8年7月19日(日) 午後5時～9時
③実施場所	和泉市北部リージョンセンター多目的グラウンド
④主な対象者	信太中学校区等の住民
⑤参加予定者数	800人
⑥告知方法	チラシの回覧や掲示、SNSの発信、広報いずみ

5 事業スケジュール	
次期（月）	内容 4月 企画、運営会議 5月 企画、運営会議 6月 企画、運営会議 7月 夏祭り開催 8月 次年度に向け改善会議
6 審査項目からみた事業の自己PR ※要綱別表第2審査基準参照 (実施事業について、どういう点が優れているかなどを審査項目ごとに記入してください。)	
①公益性	バリアフリーにも配慮された地域活動拠点施設で開催することで、信太中学校区等の誰もが自由に参加でき、幅広い年齢層が集える行事とすることで、親睦および世代間の交流を深め、地域共助に取り組む。
②継続性	令和7年度から第1回目の開催となりましたが、夏祭りを通じ、これからの地域社会の担い手となる子どもたちが良い刺激を受け継承していってくれるものと考えます。 企画運営は当町内の各種団体が協力し体制を整えます。 運営資金は、各種団体や近隣店舗等から協賛いただきます。
③実行性	当町内の各団体で構成する委員会であり、日頃から相互に連携がとれているため、運営体制が安定し、確実に実施することが出来ます。
④協働性	地域の発展および活性を目標に、令和6年度から継続して施設側と合同での防災訓練を実施し防災意識を高めています。 令和7年度からの夏祭りにおいて、施設側と共同でイベントを行えることができ日頃の施設利用者の参加も見込めました。
⑤公開性	チラシの回覧や掲示、SNS、広報いずみにて広く発信してまいります。 地域に開かれた北部リージョンセンターにて開催することにより、誰もが自由に参加しやすい会場となります。
⑥発展性 (先駆性・ 展開性) (集客性)	前面道路の北信太駅前線からは夏祭りの様子が見晴らし良く、信太中学校区の中央に位置する会場となります。 老若男女を問わず、誰もが自由に参加しやすいイベントとなります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収支予算書

事業の名称： 令和8年度 太町夏祭り

1. 【収 入】 （単位：円）

項 目	金 額	積算根拠
支援金	800,000	和泉市市民活動推進支援金
事業収入	560,000	寄付金 200,000 円 出店売上金 360,000 円
自主財源	310,000	各団体負担金
合 計	1,670,000	

2. 【支 出】 （単位：円）

費 目	金 額	積算根拠（数量、単価等）
報償費	340,000	音頭取り謝礼（100,000） 参加記念品（ハンドタオル等） （300円×800人＝240,000円）
消耗品費	550,000	ブルシート、コパネ、ロープ等（50,000） 電線、電球等（50,000） 出店準備費（450,000）
食糧費	30,000	スタッフ飲物 200円×50名×3日
役務費	10,000	イベント保険費
委託料	658,000	櫓等設置撤去費（440,000） 電気設備撤去設置費（198,000） ごみ収集処分費（20,000）
使用料及び賃借料	12,000	会場借上げ費（10,000） 会場電気使用料（2,000）
食糧費（対象外）	70,000	スタッフ弁当 700円×100名
合 計	1,670,000	
対象経費	1,600,000	

※費目は、別表第3（第10条関係）に記載されているとおりに記載してください。
 ※実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書等を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。